

TAKEHARA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

WEEKLY BULLETIN

竹原ロータリークラブ週報



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

会 長	下山 生修	副S A A	金澤 節生
会長ノミニー	荒谷 隆文	直前会長	佐々木秀明
副 会 長	木村 安伸	管理運営	藤中 保
幹 事	朝比奈勝也	会員組織	佐藤 守幸
副 幹 事	三好 静子	奉 仕	森 照明
会 計	小田 邦治	広 報	大成 義彦
S A A	夜船 正昭	R財米山	吉本きよ子

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目6-18樋ノ口屋おぎビル203号
TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651

Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp
URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/

<例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑
TEL 0846-22-2970

<例会日> 毎週木曜日 12:30~13:30 発行:クラブ広報委員会

今週のプログラム 2月2日

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生該当者会員卓話

次週のプログラム 2月9日

外 部 卓 話
米山学友会 会長 島崎高志様

2012年1月26日 第2320回(抽選席)例会記録

◆ソング: それでこそロータリー

各会員各記念日 (2月)

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ◆会員誕生日 | 金澤 節生 | 三好 静子 |
| ◆結婚記念日 | 森 照明 | 鴨宮 弘宜 |
| | 吉田 卓司 | |
| ◆配偶者誕生日 | 大田 嘉弘 | 坂田 武文 |
| | 森 照明 | 荒谷 隆文 |
| | 夜船 正昭 | 小田 邦治 |
| | 小坂 啓子 | |
| ◆事業所創立 | 土居 敏昭 | 荒谷 隆文 |

スマイルボックス

- ◆年賀状・・・大田
- ◆特別スマイル
- ・竹原市報“たけはら”タネットによる放映で私の暴追活動が報道されました。昨年警察庁長官表彰以来度々なので恥ずかしく思っています。皆様も暴追活動にご協力下さい。(原田一平)

幹 事 報 告

幹事 朝比奈勝也

- ・2014-15年度ガバナーノミニー決定通知
金子克也氏(福山南RC)
- ・RID3690地区韓国地区大会ご案内
- ・第18回RI第2710地区ガバナー杯ロータリークラ

ブ親善野球大会開催ご案内

・例会変更

広島空港RC 2月15日(水)→18日(土)IM
三原RC 2月21日(火)→18日(土)IM

会 長 時 間

会長 下山 生修

明日は1月27日、ロータリーの創始者ポール・ハリスの命日です。毎年この日を含む一週間を追悼記念週間として、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間と指定されております。ポール・ハリスは今から65年前の1947年1月27日、享年78歳でシカゴ市郊外カムリー・バンクの自宅でこの世を去りました。彼が一度だけ戦前の1935年1月に日本を訪れました。

日本のロータリアンが130名、全国から駆けつけ歓迎会に臨んだと記録にあります。彼の功績は筆舌に余りあるのですが、I serveの精神は、全世界に浸透いたしました。

我がロータリークラブの歴史も約50年近づいておりますが、この間、初代会長堀本良人さんをはじめとして今日まで24名の会員が物故されております。この方々の生前におけるご活躍、逸話、業績等様々あるかと思いますが、まずは心よりご冥福をお祈りいたしたいと存じます。

また、先輩の会員の皆様より物故された方々の思い出話など頂戴できれば幸いです。以上私の時間を終ります。

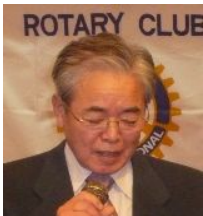
委員会報告

- ◆親睦活動委員会 委員長 堀越 賢二
家庭集会の班編成の為のあみだクジを回覧します。
ご記入下さい。
- ◆米山記念奨学委員会 委員長 本庄 純夫
2月9日(木)の例会は東広島RC会員で2710地区米山
学友会会長 島崎高志様に卓話をして頂きます。

前半決算報告

坂田副会計より、2011-2012年度の前半決算報告
が行われました。

座右の銘



会員 本庄 純夫
川本委員長から座右の銘を話す
ようにと言われ困りました。有
名人の言葉とばかり思ってお
りましたので座右の銘を広辞苑
で引いて見ますと、『常に身近
に備えて戒めとする格言』とあり、格言は『深い
経験を踏まえ簡潔に表現した戒めの言葉。金言、
箴言』と書いてありました。
金言は古人の残した模範となる尊い言葉。箴言は
戒めとなる短い句、と云う意味であります。私は
まだ未熟で仕事や人生も達観するに至っておりま
せんので、このような高尚な言葉や句というのは
中々表現することは出来ませんし、座右の銘は、
と云って発表するような柄でもありません。
しいて云うならば、私の職業生活においては日々
いろんなお客様と対面しておりますので、“お客
様の信用は金ではかえないんだ”と云うことを肝
に銘じております。このことについて私の思っ
ていることを述べたいと思います。
私は飲食店営業をしております。最初から係わ
っていた訳ではありませんが、店は創業以来45年が
経過しております。
最近では飲食業も数が増え、業種も多様化して
おりまして、お客様には選択肢が沢山あります。こ
のような状況の中、料理をご注文いただいたり、
店に食事に来ていただかなければなりません。料
理を取ってください、とか、食事に来てください、
といくら宣伝しても十人十色で好みもあるし、長
続きしません。どのように対応すればお客様の選
択肢の中に入るのか。これが最も大きな課題であ
り、対応意欲を失えば廃業しなければなりません。
選択肢の中に入れていただくためには、いろんな
要素があろうかと思いますが、特性を出すこと、

不易の部分をしっかり守ること、期待感を裏切ら
ないこと、このようなことをしっかり守ってお客
様の信用を得ることが大切であると私は思ってお
ります。しかし、現実には厳しく“云うは安し、行
うは難し”であります。

次に一方で飲食業は人々の食生活に深く係わっ
ておりますので極端な言い方をすれば、人の命を預
かっているんだと云うことを常に意識しておりま
して、不安と緊張の連続です。

不安と云うのは食中毒事故のことで飲食業にと
っては最大のアクシデントです。一度事故を起こ
せば長年積上げてきた店の信用は失墜し、社会的信
用を同時に失い、経営も困難になります。予防の
ポイントは色々と指導を受けていますが、その中
に清潔、迅速、加熱と冷却という予防の三原則が
あります。食品に従事するものであれば、この三
原則をしっかり守って食品を衛生的に管理するこ
とは当然の義務であります。油断大敵です。

とにかくこの仕事に於いては食品の取り扱いに充
分留意して食の安全・安心を目指して事故を起こ
さないようにすることがお客様の信用を得る道で
あり、職業奉仕であると強く信じて店では目を光
らせてはやかましく云っているの、内悪の外良
しと云われて人気がありません。これもロータリー
の影響かなと時々思うことがあります。このよう
なことで同業者は日々精進されております。

皆様も今後食事に行かれたら帰り際に一言「おい
しかったよ」と声をかけてあげてください。その
声は、飲食業の原動力ですから。

以上、口に出して云う程のことではありませんが、
私の職業生活の想いを初めて述べさせていただきました。

2月行事予定

- 5日(日)竹原ロードレースぜんざいサービス
集合8時30分 バンブー公園
- 9日(木)通常例会 外部卓話
2710地区学友会会長島崎高志様
- 16日(木)職場例会 ロータスインまとは
- 18日(土)G9IM 三原国際ホテル
登録者：円山、佐渡、金澤、市川、坂田、藤中
本庄、佐々木、梶谷、森、川本、土居
中川、荒谷、朝比奈、久藤、吉本、木村
夜船、下山、大成、重友(22名)
- 23日(木)18時より大広苑 国際交流例会
(来日就労者との交流会)

出席報告

総員	出席	メイク	欠席	免除	出席率
36名	25名	4名	5名	2名	86.11%